

佐藤康行です。

本日は「究極の美点発見」というテーマでお伝えします。

美点発見というのは
相手の良いところを発見していくことです。

優しい、声が良い、肌のつやががいい、
何でもいっぱい、美点を発見して
良いところを書く。

ほめることと美点発見は違います。

褒めるというのは、
だいたい上下関係の場合が多いのですが、
美点発見はそうではありません。

美点発見は上の人でも、下の人でも
誰にでもできます。

一人でできる。

そこが決定的に違うのです。
褒めるのは相手がいなければ褒められないのですが、
美点発見は一人でノートに書けばいいだけです。

一人で自分の変化に気づくことができるのです。

美点を見つけていたら
あなたの意識が変わります。

本当に自分が心から思って書く美点ですから、
何か作戦があるわけではないのです。
なので、相手に通じやすいのです。

その自分の目を美しく、そういうものを見抜く目が養える可能性があるのです。

そしてその素晴らしいところを相手に伝えたら 相手は喜ぶし、自分も嬉しいですね。

人間の本能の中でトップクラスは、自分を認めてほしい、わかってほしいというものです。

美点発見が日常の中でできるようになったら、人間関係がうまくいかないわけがないのです。その究極の美点発見は、相手を大満月、完全完璧、神そのものだという大前提で捉えることです。